

平成27年度主要施策一覧

○ソフト事業 ●ハード事業 「7K〇〇」：7K政策該当事業

予算額(千円) 担当課
()は前年度予算

1. 環境調和都市

- ◇良好な環境の保全と創出
- ◇環境負荷の低減

○ [継続・7K環境] 環境基本計画推進事業	4,096 (5,680)	環境政策課
[目的] 本市の特色である豊かな自然を利用した再生可能エネルギーの普及・活用を推進する。平成27年度は、河内長野市環境基本計画の中間見直し、リース方式による太陽光パネルの設置、自治会等への導入補助を実施する。		
[内容] 環境基本計画の中間見直し(委員報酬)：136千円 公共施設への太陽光パネルの設置(設備リース料)：3,360千円 自治会等への太陽光導入補助：600千円 【特定財源：その他 3,360千円】		
○ [充実・7K環境] 河内長野市バイオマスタウン推進事業	890 (1,088)	環境政策課
[目的] 河内長野市バイオマスタウン構想及び市環境基本計画に基づき、バイオマス推進協議会において竹資源・木質系バイオマスの活用や廃食用油の回収方法などの検討を行い、循環型まちづくりを推進する。		
[内容] 廃食用油のエネルギー利用サイクルの検討や竹資源活用のための竹林整備などを行う。 河内長野市バイオマスタウン構想推進協議会委員報酬：390千円 竹林整備謝礼：200千円 など		
○ [新規・7K環境] 一般廃棄物処理基本計画中間見直し	3,142	環境衛生課
[目的] 計画目標年度を平成32年度とする10カ年計画「一般廃棄物(ごみ)処理基本計画」について、5年目を迎えるにあたって、その中間見直しを行うもの。		
[内容] 委託料：2,750千円 委員報酬(充実分)：392千円		
○ [充実・7K環境] もったいない市充実(子ども服等)	490 (764)	環境衛生課
[目的] 平成25年度より取り組んでいるもったいない市(陶磁器製・ガラス製食器のリユース・リサイクル事業)の品目に子ども服等を加えることで事業の拡充を図る。		
[内容] 委託料：460千円(拡充分) 消耗品：30千円(拡充分)		
● [継続] 日野・滝畑地区環境整備事業	149,291 (202,100)	クリーンセンター環境事業推進課(下水道課)
[目的] 滝畑地区において、荒滝キャンプ場上下水道整備を実施する。また、平成26年度策定予定の滝畑地域整備計画に引き続き、滝畑地域全体の活性化事業計画を策定する。		
[内容] 荒滝キャンプ場上水道整備監理委託料：5,000千円 荒滝キャンプ場上水道整備工事：63,450千円 荒滝キャンプ場下水道整備監理委託料(下水道事業特別会計)：4,500千円 荒滝キャンプ場下水道整備工事(下水道事業特別会計)：72,841千円 【特定財源：市債(特定環境保全公共下水道債)77,300千円】 滝畑地域活性化事業計画策定業務委託料：3,500千円		
● [継続] 都市公園整備事業	12,944 (12,594)	公園河川課
[目的] 里上池公園について、市民が安全かつ安心して公園を利用できるよう、平成26年度に引き続き防球ネット(北側)を整備する。 寺ヶ池公園について、周回コースのコンクリート舗装を整備することで利用者の利便性の向上を図る。 緑ヶ丘地区、向野町地区について、健康遊具を設置し高齢者の健康の増進を図る。		
[内容] 都市公園整備工事：12,944千円 ・里上池公園フェンス(北側)6,444千円 ・健康遊具(緑ヶ丘、向野)4,000千円 ・寺ヶ池公園(コンクリート舗装)1,500千円 ・公園入口段差解消(緑ヶ丘)1,000千円 【特定財源：長寿ふれあい基金とりくずし金 4,000千円 市債(緑道改良事業債) 1,000千円】		

2. 共生共感都市

- ◇地域福祉の充実
- ◇健康づくりの推進
- ◇人権の尊重

○ [充実] 介護給付適正化事業……………	7,141 介護保険課 (5,350)
[目的] 介護給付の適正化については、介護保険事業計画及び介護給付適正化計画に位置付けられており、ケアマネ資格のある嘱託職員を雇用し、レセプト点検やケアプラン点検を行う。	
[内容] 介護給付適正化事業を地域支援事業の枠組みに位置付け、その取り組みを明確化する。 嘱託員報酬：5,842千円 費用弁償：387千円 需用費：147千円 役務費：765千円	
○ [充実・7K健康] 地域包括支援センター運営事業……………	100,398 いきいき (81,600) 高齢課
[目的] 持続可能な社会保障制度確立のために「医療・介護の連携の推進」、「認知症施策の推進」、「地域ケア会議の推進」、「生活支援サービス支援体制の整備」が大きな柱として示され、2025年に向けた地域包括ケアシステムの構築が求められる中、その中核的機関となる地域包括支援センターの運営基盤の強化を図る。	
[内容] 地域包括支援センター業務を委託している3法人の専門職員の増員を行うとともに、さらに地域の諸問題に積極的に取り組めるよう、大阪弁護士会への委託による法律的支援とセンター職員のスキルアップ指導を行う。 地域包括支援センター事業委託料：99,750千円 地域包括支援センター法律支援事業委託料：648千円	
○ [充実・7K健康] 地域連携推進事業……………	1,507 いきいき (325) 高齢課
[目的] 地域包括ケア体制の要となる医療と介護の連携強化を図るため、多職種協働による地域の支援体制づくりに向けた取り組みを推進する。	
[内容] 地域資源マップの作成や研修会の企画・開催など、医療・介護関係の多職種協働による連携事業を行う。 報償費：520千円 需用費：642千円 役務費：20千円 委託料：325千円	
○ [新規・7K健康] 高齢者生きがい対策事業（都市構想推進事業）……………	1,215 いきいき 高齢課
[目的] 高齢者いきいき都市構想の理念のもと、豊かな知識や経験を持つ高齢者が地域でいきいきと活躍することによって、まちの活力を生み出していけるような地域社会をめざす。	
[内容] 高齢者の活躍への機運を高めるため、高齢者のシンポジウムの開催や高齢者自身が作る情報誌の発行のほか、高齢者のための起業セミナーも実施する。 講師等謝礼：165千円 情報誌作成委託料：800千円 需用費：250千円	
○ [新規] 予防接種事業（予防接種費用の助成）……………	710 健康推進課
[目的] 感染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために公衆衛生の見地から予防接種を実施する。	
[内容] 本市に住所を有しながら、里帰り等で他市において予防接種を実施する場合でも、その費用負担について助成する。 予防接種費用助成金：710千円	
○ [充実] 乳がん検診事業……………	20,920 健康推進課 (28,296)
[目的] 乳がんは診断・治療技術が進歩しており、生存率の向上とともに、できる限り生活の質を維持する方向が重視されているため、乳がんをより早期の段階で発見する精度の高い検診体制を構築する。	
[内容] マンモグラフィ撮影を、40歳代には2方向で行うことにより検診の精度を向上するとともに、健康な人への被曝量による不利益を考慮し受診間隔を2年に1回の実施とする。 乳がん検診委託料：19,790千円 など 【特定財源：国（がん検診推進事業補助金）934千円】	

○ソフト事業 ●ハード事業 「7K〇〇」：7K政策該当事業

予算額(千円) 担当課

()は前年度予算

- [充実] 肺がん検診事業…………… 32,102 健康推進課
 [目的] 肺がんの死亡率は極めて高いため、肺がん検診の受診率を上げ、がんの早期発見、治療につなげる。 (5,969)
 [内容] 従来の胸部X線検査を、指針(がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針)に基づく肺がん検診(個別受診)に移行し、受診機会の拡充を図る。
 肺がん検診委託料：31,556千円 など
- [充実] 歯科検診事業…………… 9,450 健康推進課
 [目的] 高齢期における健康を維持し、食べる楽しみを持てるよう、歯の喪失を予防することを目的に実施する。 (9,545)
 [内容] 現在40歳、50歳、60歳及び70歳の市民に実施している歯周疾患検診の対象に新たに80歳の市民を追加し、対象者の拡大を図る。
 歯周疾患検診委託料：9,124千円
 需用費：88千円
 役務費：238千円
 【特定財源：府(健康増進事業補助金)2,690千円】
- [充実・7K健康] 食育推進事業…………… 2,122 健康推進課
 [目的] 栄養バランスの偏りや食生活の乱れを原因とする肥満や生活習慣病の増加など、「食」をめぐる様々な課題が発生していることから、平成25年度に策定した食育推進計画に基づき、食育推進のための事業を展開していく。 (1,997)
 [内容] 食生活改善推進員の育成・食育推進活動、食育啓発媒体の作成
 嘱託員報酬：1,706千円
 報償費：91千円
 消耗品：145千円 など
- [新規] 生活困窮者自立支援事業…………… 6,886 生活福祉課
 [目的] 「生活困窮者自立支援法」の施行(平成27年4月)に伴い、生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し所要の措置を講ずる。
 [内容] 自立相談支援事業：3,680千円
 住居確保給付金：3,024千円
 一時生活支援事業：182千円
 【特定財源：国(生活困窮者自立支援事業負担金等)5,149千円】
- [新規・7K健康] 地域福祉計画推進事業(第3次地域福祉計画の策定)…………… 1,750 生活福祉課
 [目的] 「第2次地域福祉計画」の計画期間満了により、「第3次地域福祉計画」(平成28年度から平成32年度)の策定を行う。
 [内容] 地域福祉計画策定業務委託料：1,750千円

3. 元気創造都市

- ◇元気な地域づくり
- ◇まちを担う人づくり
- ◇産業の活性化

○ [継続] 民間保育所運営支援事業(民間保育所の整備費用の一部補助)……………	39,750	子ども
[目的] 民間保育所の定員増のための施設整備に係る費用の一部を補助する。	(65,000)	子育て課
[内容] 民間保育所整備費市費補助金(高向保育園): 39,750千円 【特定財源: 府(安心子ども基金事業補助金2/3) 35,333千円】		
○ [新規] 認定こども園への移行に係る施設整備補助……………	97,500	子ども
[目的] 私立幼稚園の認定こども園移行に係る施設整備費用		子育て課
[内容] 認定こども園整備事業費補助金: 97,500千円 ・勝山愛和青葉台幼稚園 45,000千円 ・長野台幼稚園 45,000千円 ・えび一く幼稚園 7,500千円 【特定財源: 府(安心子ども基金事業補助金2/3、1/2) 75,000千円】		
○ [新規] 認定こども園への補助……………	38,665	子ども
[目的] 子ども・子育て支援新制度に伴い、認定こども園に対して、延長保育及び一時預り事業等に係る費用の一部を補助する。		子育て課
[内容] 認定こども園保育対策等推進事業費補助金: 38,665千円 ・1歳児保育 135千円 ・障がい児保育 8,160千円 ・一時預かり事業(幼稚園型) 6,720千円 ・一時預かり事業(一般型) 15,140千円 ・延長保育 1,510千円 ・保育士処遇改善 7,000千円 【特定財源: 国(保育緊急確保事業補助金3/4) 5,250千円 国(子ども・子育て支援交付金1/3) 7,790千円 府(保育緊急確保事業補助金1/8) 875千円 府(子ども・子育て支援交付金1/3) 7,790千円】		
○ [新規] 認定こども園等に対する給付費……………	168,692	子ども
[目的] 子ども・子育て支援新制度に伴い、認定こども園等に施設型給付等を実施する。		子育て課
[内容] 認定こども園: 164,000千円 ・1号認定 115,772千円 ・2・3号認定 48,228千円 地域型保育: 4,692千円 【特定財源: 国(施設給付費負担金1/2) 55,474千円 府(施設給付費負担金1/2、1/4) 56,609千円】		
○ [新規] 環境保全型農業直接支払対策事業……………	112	農林課
[目的] 環境問題に対する市民の関心が高まる中、農業分野においても地球温暖化防止、生物多様性保全に積極的に貢献していく。		
[内容] 農業者等が化学肥料・化学合成農薬の5割低減の取組とセットで、地球温暖化防止を目的とした、農地土壌への炭素貯留に効果の高い営農活動や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む場合に支援を行う。 環境保全型農業直接支払対策事業補助金: 112千円 【特定財源: 府(環境保全型農業直接支払補助金) 84千円】		
● [充実・7K経済] 地域活性・交流拠点整備事業……………	58,011	農林課
[目的] 本市の都市圏に近接した立地条件を活かし、「地産地消の推進」、「交流型農業の展開」、「農商工の連携等」の視点から、農の資源の活用により「まち」の魅力を高めるとともに、農業をはじめとした地域産業の振興や交流人口の拡大を目的に平成26年11月にオープンした「奥河内くろまるの郷」の周辺整備や河川活用に向けた計画策定を行う。	(459,684)	
[内容] 地域活性・交流拠点管理運営業務委託料: 44,726千円 河川整備検討・設計委託料: 1,800千円 地域活性・交流拠点施設周辺整備工事: 7,000千円 など 【特定財源: 地域活性・交流拠点指定管理者納付金: 8,779千円】		H26.9月.12月 補正含む

	予算額(千円)	担当課
○ソフト事業 ●ハード事業 「7K00」：7K政策該当事業		
	()は前年度予算	
● [継続] 一般土地改良事業	9,000	農林課
[目的] 農業基盤となる農業用施設やほ場の改修・整備を行い、農業生産および施設維持の向上、安全性の確保などを図る。	(16,080)	
[内容] 水路・ため池・農道の改修及び土地改良補助金の交付を行う。 水路池改修工事：2,420千円 ため池改修工事：4,000千円 農道改修工事：1,280千円 農道補修工事：1,300千円 【特定財源：地元負担金 634千円】		
● [継続] 農村総合整備事業	24,808	農林課
[目的] 急傾斜地に拓かれた狭小な農地や農道等の整備を行い、農道基盤の整備による安定的な農業生産の確保などを図る。	(23,950)	
[内容] 府が実施する農村総合整備事業に対する負担金：24,500千円 ・川上地区ほ場整備A=0.6ha、鳥獣防止柵など 土地改良事業団体連合会負担金：308千円 【特定財源：市債6,300千円】		
● [継続・7K経済] ふるさと農道整備事業	47,750	農林課
[目的] 市南部における5つの谷を広域農道で結ぶことにより、農林産物輸送の効率化をはじめ、地域間交流の促進や交通アクセス改善による生活利便性の向上などを図る。	(58,600)	
[内容] 府が実施する広域農道整備事業に対する負担金：47,250千円（橋梁上部工事・隧道工事・道路付帯工事など） 土地改良事業団体連合会負担金：500千円 【特定財源：市債42,500千円】		
● [継続] 森林プラン推進事業	51,965	農林課
[目的] 「かわちながの森林プラン」に基づき、豊かな自然環境を保全するため森林を健全な状態に維持し次世代に引き継ぐために、市民一人ひとりが森林保全の必要性を理解し、行政や市民、企業など多様な主体の参加による森林の保全活用を実現する。	(62,864)	
[内容] 環境保全林整備事業(市直営間伐) ・水源保護区域内：整備面積約 17ha、水源保護区域外：整備面積約 17.5ha ・環境保全林整備業務委託料 12,000千円 ・環境保全林調査等業務委託料 3,600千円 補助金交付業務 ・森林総合整備事業補助金(間伐・下刈・枝打ち・作業道の開設) 5,040千円 ・森林ボランティア活動補助金 270千円 ・森林整備地域活動支援事業補助金(森林経営計画の作成) 5,680千円 ・森林環境保全整備事業補助金(森林経営計画の実施) 14,400千円 豊かな森林づくり基金積立金：10,894千円 など 【特定財源：国(美しい森林づくり基盤整備交付金) 6,000千円・府(森林整備地域活動支援事業補助金) 5,680千円・水道事業繰入金10,794千円・豊かな森林づくり基金とりくずし金9,600千円、豊かな森林づくり基金利子収入100千円】		
○ [充実・7K経済] 金融施策事業	55,478	産業政策課
[目的] 市内中小企業者に対する支援策を展開することで、負担の軽減及び経営の安定を図る。	(17,406)	
[内容] 市内金融機関が市内小規模事業者に対して、より多くの資金を低利で貸し付けていただけるよう、金融機関に預託する。 融資限度額3,000千円を5,000千円へ増額 貸付利率1.3%を1.0%へ引下げ 小規模資金融資預託金：55,478千円 【特定財源：小規模資金融資預託金元利収入 55,478千円】		
○ [充実・7K観光] 奥河内・湧くワク事業	10,417	観光政策課
[目的] 奥河内のもつ「自然豊かで、神秘的で、歴史と文化の香り高く、教育活動ができるフィールドを持っていながら、都心から近い」というイメージを有効活用し、「ちかくて、ふかい 奥河内」をキーワードとしたイメージ・イベント戦略を継続することにより、観光振興・交流人口の増加を図り、地域の活性化を推進する。	(11,390)	
[内容] 「ちかくて、ふかい 奥河内」イメージの更なる醸成に向け、ポスターの掲示やリーフレットの配布等を中心にイメージ戦略を展開するほか、SEA TO SUMMITを中心としたイベント戦略を推進する。 奥河内イメージ戦略事業委託料：4,800千円 奥河内イベント戦略事業委託料：5,000千円 モンベルフレンドエリア登録料：617千円		

○ソフト事業 ●ハード事業 「7K〇〇」：7K政策該当事業

予算額(千円) 担当課

()は前年度予算

- [新規・7K危機管理] 学校安全対策事業(橋梁補修工事)…………… 7,000 教育総務課
- [目的] 小学校児童の安全及び学校の危機(安全)管理体制を確保し、教育の円滑な実施に資するため、小学校教育の施設環境整備を図る。
- [内容] 教育委員会で管理する石仏橋及び天見小橋梁について、現橋の維持補修及び地震時の落橋防止対策工事を行う。
工事請負費：7,000千円
- [継続・7教育] 小中学校大規模改造工事…………… 188,200 教育総務課
- [目的] 校舎の耐震補強と屋内運動場の照明等落下防止対策、窓ガラスの飛散防止などの非構造部材の耐震化を行うことで義務教育施設の環境向上と応急避難所としての機能向上を図る。
- [内容] 校舎耐震加賀田小学校
・工事費 56,000千円
・監理委託費 1,700千円
非構造部材耐震化全小中学校工事費：130,500千円
【特定財源：国(学校施設環境改善交付金)60,300千円・市債127,900千円】
- [継続・7K教育] コミュニティ・スクール(学校運営協議会)事業…………… 7,070 学校教育課
(7,216)
- [目的] 保護者や地域住民の様々な意見を的確に反映させることにより、地域に開かれ、信頼される学校づくりを進める。
- [内容] 各学校において、地域住民が学校運営や子どもの教育活動に参画する制度を構築し、地域の教育資源を生かすなど、創意工夫を凝らした豊かな教育活動を展開する。平成23年度から開始し、平成24年度以降は対象校を全小学校に拡大し、平成27年度は関係者のスキルアップを目指した取り組みとして、「キーパーソンの育成」、「アドバイザースタッフの派遣」を引き続き実施する。
学校運営協議会委員報酬：6,510千円
講師等謝礼：420千円
消耗品費：140千円
- [継続] 学校支援サポート事業(思いやりアッププロジェクト)…………… 1,626 学校教育課
(1,624)
- [目的] 地域の教育力の活用により、新しい教育課題への対応と学習の深化を図るとともに、開かれた学校を推進する。
- [内容] 地域やその道に秀でた人材を授業等に活用し、多様な教育活動を展開する。平成27年度については、道徳・人権をテーマとする外部人材を活用した講演や演劇などに各学校で取り組むことによって、思春期にある中学生の生徒の心に響かせ、道徳教育の推進を図る、「思いやりアッププロジェクト」を引き続き実施する。
講師謝礼：300千円
謝礼：1,020千円
保険料：270千円
消耗品：36千円
- [継続] 教職員研修事業…………… 4,570 学校教育課
(5,108)
- [目的] 小中学校教職員の資質能力等の向上を図る。
- [内容] 教職員の研修を積極的に実施することにより、教育内容や教育方法を見直すなど、授業の改善や新しい教育課程へ対応する。平成27年度については、全国規模の中央研修や先進地視察へ派遣し、本市や学校に伝達講習するミドルリーダーの育成を目的とした「はやぶさプロジェクト」を引き続き実施する。
助成金：3,900千円
講師謝礼：670千円
- [継続] 支援教育推進事業…………… 78,789 学校教育課
(79,924)
- [目的] 障がいの有無やその他の個々の違いを認識しつつ様々な人々が生き生きと活躍できる共生社会の基礎をつくる。
- [内容] 平成27年度については、支援を要する児童生徒数や相談希望の増加に対応し、介添員・相談員の配置を引き続き行う。
嘱託員報酬：65,004千円
アルバイト賃金：12,432千円
委員等報償費：1,353千円
【特定財源：府(市町村医療的ケア体制整備推進事業補助金1/2)830千円】

○ソフト事業 ●ハード事業 「7K〇〇」：7K政策該当事業	予算額(千円)	担当課
	()は前年度予算	
○ [充実] 学校保健管理事業(プール・校外学習用AEDの導入)……………	387	学校教育課
[目的] 小中学校における児童・生徒の健康の保持増進を図る。	(389)	
[内容] 現在、AEDについては、各学校に1台設置されているが、緊急時に使用できるように定位置に設置している。平成27年度は、プール使用期間及び校外学習の際に使用する持ち出し用のAEDの台数を増加する。 賃借料：387千円(10台)		
○ [充実] 放課後児童会運営事業……………	204,568	青少年育成課
[目的] 放課後児童会について対象学年を6年生まで拡大し、適切な遊び及び生活の場を与えて健全な育成を図る。	(165,393)	
[内容] 平成27年度は、新たに長野・石仏・川上・小山田・三日市の5クラスを増設する。 嘱託員報酬：150,166千円 アルバイト賃金：29,018千円 備品購入費：5,813千円 など 【特定財源：府(放課後児童健全育成事業補助金(2/3)) 81,903千円 その他 放課後児童会負担金 53,304千円 など】		
○ [継続] 家庭教育支援推進事業……………	408	ふるさと交流課
[目的] 行政、学校、地域が協力しながら、市民が中心となって、家庭と地域の教育力の向上を図る。	(408)	
[内容] 保護者だけではなく、地域全体での子育てを目指す取り組みを市民が中心となって実施する。 講師謝礼：140千円 消耗品費：187千円 印刷製品費：81千円		
○ [継続] 親学習事業……………	579	ふるさと交流課
[目的] 保護者の家庭での教育力の向上を図る。	(570)	
[内容] 子どもに関わる課題をはじめとするさまざまな課題に主体的に取り組み、大人自身が学び育つことができる「親学習」と、親学習リーダーの養成を実施する。平成27年度については、小中学校における親学習講座の拡充等を図る。 講師謝礼：400千円 使用料：24千円 一時保育業務委託料：155千円		
○ [新規・7K教育] 歴史遺産活用事業(高野山1, 200年記念シンポジウム事業)……………	205	ふるさと交流課
[目的] 高野山開創1200年を記念して、ふるさとの歴史遺産を考えるためのシンポジウムを開催する。		
[内容] 講師謝礼：105千円 印刷製本費：100千円		
○ [新規・7K教育] 歴史遺産活用事業(秋山信子氏米寿記念事業)……………	124	ふるさと交流課
[目的] 市内在住の重要無形文化財保持者秋山信子氏の米寿を記念した人形展を開催する。		
[内容] 印刷製本費：124千円		
○ [継続・7K教育] 歴史遺産活用事業(歴史文化基本構想策定事業)……………	2,663	ふるさと交流課
[目的] 幅広いジャンルの文化財を総合的に把握し、これらを環境も含めて総合的に保存・活用するための方針を明確化し、文化財の保護及び活用に関するマスタープランを策定する。	(2,614)	
[内容] 委員報酬：228千円 報償費：160千円 委員旅費：80千円 職員旅費：40千円 消耗品：100千円 印刷製本費：1,555千円 文化財悉皆調査委託料：500千円		

- [継続・7K教育] 歴史遺産活用事業(史跡烏帽子形城跡整備事業) 9,715 ふるさと
 [目的] 史跡烏帽子形城跡は、遺構の保存状態が極めて良好であり、中世の山城の様子を今日に伝える良好な資料である。また一般的に、山城は、立ち入ることが難しい険しい場所に位置することが多いが、史跡烏帽子形城跡は、市街地の中に位置しており、市民が郷土の歴史を学習する上で格好の教材となりうる。これらの資源の整備・活用によりまちの活性化に繋げる。
 [内容] 平成26年度については、実施設計を行った。
 平成27・28年度に亘って工事を実施する。
 工事請負費：9,523千円
 委託料：100千円
 旅費：42千円
 消耗品：50千円
 【特定財源：国(国宝重要文化財等保存整備費補助金1/2)4,785千円】

- [継続・7K教育] 国・府・市指定文化財保存事業 34,499 ふるさと
 [目的] 文化財を適切に保全し、次世代に文化遺産を継承する。
 [内容] 老朽化した有形文化財の補修・改修や、無形民俗文化財(西代神楽等)への保存継承支援、文化財施設の防災設備管理等への補助などを行う。
 負担金、補助及び交付金
 ・国指定文化財保存修理事業補助金 25,739千円(金剛寺金堂23,000千円・石垣保存修理1,000千円 など)
 ・府指定文化財保存修理事業補助金 811千円(施設管理費600千円 など)
 ・市指定文化財保存修理事業補助金 7,949千円(加賀田神社本殿彩色修復4,010千円・高地向蔵講涅槃図修復850千円・祭礼図絵馬修復609千円 など)

- [継続・7K教育] 次期文化振興計画の策定 3,027 文化・スポ
 [目的] 各種の文化芸術振興事業を通じて、市民が豊かな文化芸術的環境に身を置き、優れた文化活動に触れることによって、心豊かな市民生活に寄与するために実施する。
 [内容] 平成17年度に策定した河内長野市文化振興計画において、目標年次を平成18年度(2006年度)から平成27年度(2015年度)までの10年間としているため、平成26年度から27年度の2か年で次期計画を策定する。
 委員報酬：744千円
 委員旅費：36千円
 文化振興計画策定委託料：2,247千円

- [継続・7K教育] スポーツ施設整備事業(仮称)下里人工芝球技場の整備) 361,113 文化・スポ
 [目的] 市民が身近にスポーツに親しむことができるよう、新たなニーズへの対応として人工芝球技場を整備し、スポーツの普及、振興を図るとともに、高齢者の健康の保持・増進に寄与する。
 [内容] 下里町公共用地に公園機能を持たせた人工芝球技場を整備する。
 下里人工芝球技場整備工事：349,738千円
 下里人工芝球技場・下里総合運動場備品購入費：11,375千円
 【特定財源：国(社会資本整備総合交付金2/5)190,014千円
 (仮称)下里人工芝球技場整備事業債143,700千円
 スポーツ振興くじ助成金(4/5) 6,000千円】

- [新規・7K教育] スポーツ施設管理運営事業(天野少年球技場トイレ修繕・総合体育館雨漏修繕) 3,582 文化・スポ
 [目的] 市民が身近にスポーツに親しむことができるよう、施設の老朽化に対する修繕を行い、施設機能の維持を図る。
 [内容] 天野少年球技場トイレ修繕：1,207千円
 総合体育館雨漏修繕：2,375千円

- [継続・7K危機管理] 文化会館の外壁等補修工事 14,900 文化・スポ
 [目的] 文化会館外壁の老朽化が生じている部分について、補修工事を実施する。
 [内容] 工事請負費：13,600千円
 設計委託料：1,300千円

4. 安全安心都市

- ◇日常生活における安全安心の確保
- ◇非常時への対応
- ◇都市基盤の質的な充実

- [継続・7K危機管理] 防犯対策事業（自治会等管理防犯灯のLED化推進）…………… 27,500 自治振興課
 [目的] 市・自治会等の防犯灯管理経費の削減、防犯の推進および環境負荷の低減などを目的として、平成26年度から5年間で自治会等管理防犯灯のLED化を推進する。
 [内容] 自治会等管理防犯灯LED化工事：27,500千円
 (30,000)
- [継続・7K危機管理] 防犯活動推進事業（自治会等が設置する防犯カメラへの助成）…………… 2,500 自治振興課
 [目的] 自治会等が防犯カメラを設置する際の経費の一部を助成（補助率1/2、1台あたりの補助上限額は10万円）することにより、自主防犯活動を推進する。
 [内容] 防犯カメラ設置補助金：2,500千円
 (3,000)
- [継続] 市営斎場建替事業…………… 761,933 斎場整備課
 [目的] 火葬需要の増加や葬儀形態の多様化などのニーズに対応しうる効率的な施設機能を有し、安全かつ適正な運営を維持できる施設へ建て替える。また、地域の理解と協力を得るため、協議に基づく周辺環境対策事業を実施し建替事業を円滑に進める。
 [内容] 市営斎場建替事業：617,789千円
 ・火葬炉設備設置工事 89,100千円
 ・市営斎場建替整備工事 517,300千円 など
 市営斎場建替関連事業（高瀬天野線整備など）：144,144千円
 ・高瀬天野線整備工事 142,296千円 など
 【特定財源：国（道整備交付金）56,200千円
 普通建設事業基金とりくずし金163,016千円・市債540,200千円】
 (225,796)
- [継続] 都市計画マスタープラン改訂事業…………… 2,960 都市計画課
 [目的] 現行の都市計画マスタープランが平成27年度末をもって計画期間を満了することから、上位計画である第5次総合計画の策定や社会情勢等の変化に対応したまちづくりを進めるため、平成26年度に引き続き、計画の改訂を行う。
 [内容] 地域別構想の策定・都市計画マスタープラン等策定委員会の開催など
 都市計画マスタープラン改訂事業等委託料：2,900千円
 委員報酬：54千円
 費用弁償：6千円
 (3,326)
- [継続・7K経済] 地域活性化促進事業（上原・高向地区）…………… 1,500 都市創生課
 [目的] 市街化調整区域の地区計画誘導候補地である上原・高向地区において、地元協議会が将来に向けた魅力的なまちづくりを検討するための支援を行う。
 [内容] 協議会の取り組みを支援する。
 地域活性化促進委託料：1,500千円
 (1,800)
- [新規] 地域活性化促進事業（三日市町駅東地区）…………… 7,300 都市創生課
 [目的] 昼間人口・交流人口の増加による駅前活性化を図るため、教育・医療・福祉施設や企業研究開発施設、住宅等多様な立地を誘導するため、市営三日市住宅跡地を含めた地区の土地利用誘導を図る。
 [内容] 市営三日市住宅跡地の用地測量及び鑑定評価を行う。
 地域活性化促進委託料：7,300千円
- [継続・7K経済] 中心市街地活性化推進事業（活性事業の実施）…………… 3,500 都市創生課
 [目的] 本市の玄関口である河内長野駅周辺は本市の顔となる中心市街地であり、駅周辺を活性化させることは市全体の活性化にもつながることから、地域の活性化促進を図る。
 [内容] 商店街に開設した地域コミュニティ拠点「にぎわいプラ座」を活用し、利用者の増加・イベント開催などを通じて中心市街地のにぎわいづくりを行う。
 中心市街地活性化事業委託料：3,500千円
 (4,000)

	予算額(千円)	担当課
○ソフト事業 ●ハード事業 「7K〇〇」：7K政策該当事業		
○ [充実・7K健康] 交通対策事業	8,633 (22,969)	都市創生課
[目的] 将来も持続可能な公共交通を確保するためには、市民・公共交通事業者・行政などの関係者で公共交通を支える取り組みが不可欠である。そこで、今後のバス需要の増加に伴う移動ニーズを予測し、地域の状況やニーズに応じた公共交通の確保を図る。		
[内容] 地域公共交通サービス運行負担金：2,250千円 ・楠ヶ丘地域の乗合タクシー運行 地域公共交通会議事業補助金：6,383千円 ・バス利用の手引き、バスマップ等の作成など 1,000千円 ・路線バス（千代田線）の上限200円運賃の試行運行 1,519千円 ・モックルコミュニティバス上限200円運賃の試行運行 1,929千円 ・モックルコミュニティバス同伴者割引の試行 385千円 ・事務費 50千円 ・向野町、自由ヶ丘・桐ヶ丘地域での公共交通の試行運行 1,500千円 【特定財源：広告料収入500千円】		
○ [新規] 放置自転車対策事業	1,502	都市創生課
[目的] 放置自転車の撤去費用徴収の効率化を図るため、保管場所に券売機を設置する。		
[内容] 備品購入費（放置自転車等保管料自動券売機）：1,502千円		
○ [継続・7K経済] マイホーム取得補助事業	36,500 (66,000)	都市創生課
[目的] 人口減少の著しい若年層の転入促進・転出抑制を図ることにより、本市の人口維持及び人口構成バランスの改善や活力あるまちづくりを緊急に進める。		
[内容] 対象世帯…夫婦に小学校就学前の子供がいる世帯、または夫婦ともに40歳未満の夫婦のみの世帯。 補助金額…住宅ローン額に応じて100千円、200千円、300千円。 マイホーム取得補助金：36,500千円		
● [新規] 交通安全啓発事業	3,600	都市創生課
[目的] 汐ノ宮駐輪場前に信号機を設置することに伴い、歩道整備工事を実施するとともに、歩道整備の支障となる汐ノ宮駐輪場の屋根撤去及び照明、防犯カメラ等の移設を実施する。		
[内容] 交通安全対策工事：3,600千円 ・歩道整備等 1,000千円 ・汐ノ宮駐輪場の屋根撤去及び照明、防犯カメラ等の移設 2,600千円		
● [新規・7K経済] 中心市街地活性化推進事業（シンボルロード整備の検討）	6,000	都市創生課
[目的] 七つ辻交差点を含む河内長野駅前からラプリーホールまでの区間において、まちづくりの観点からシンボルロードの整備に向けた検討を行う。		
[内容] 道路設計業務委託料：6,000千円		
● [継続・7K危機管理] 橋梁整備事業（かいと大橋補修・補強工事）	124,000 (87,300)	道路課
[目的] 災害時の緊急交通路に指定している南ヶ丘 - 大矢船間に架かるかいと大橋の補修・補強工事を実施することにより、橋梁の安全性と地域住民の災害時における避難路を確保する。		
[内容] 橋梁整備工事（かいと大橋補修補強（その2）工事）：124,000千円 【特定財源：国（社会資本整備総合交付金）68,200千円 市債（橋梁整備事業債）50,200千円】		
● [継続・7K危機管理] 道路維持事業	190,656 (211,280)	道路課
[目的] 生活基盤の改善及び歩行者・通行車両の安全を確保するため、市道の補修工事、交付金事業の設計委託を行う。		
[内容] 測量設計等委託料：3,780千円 維持補修工事（維持補修・舗装修繕）：186,376千円 移設補償（電柱移設）：500千円 【特定財源：国（社会資本整備総合交付金）63,756千円 市債（道路改修整備事業債）46,900千円】		
● [新規・7K危機管理] 交通安全道路整備事業	4,500	道路課
[目的] 交差点の安全性の向上と円滑な通行を確保するため、市道の段差の改善を行う。		
[内容] 交通安全道路整備工事（交差点改良及び交通安全道路整備工事）：4,500千円 ・市道松ヶ丘小山田広野線側溝蓋設置工事		

○ソフト事業 ●ハード事業 「7K〇〇」：7K政策該当事業	予算額(千円) ()は前年度予算	担当課
● [継続・7K危機管理] 日野加賀田線整備事業(第2清掃工場整備関連)……………	3,540	道路課
[目的] 第2清掃工場整備に伴う関連事業であり、道路拡幅を行うことで歩行者の安全と地域住民の利便性の向上を図る。	(17,430)	
[内容] 測量設計等委託料(用地測量業務)：3,540千円 【特定財源：国(社会資本整備総合交付金)1,947千円 市債(日野加賀田線整備事業債)1,400千円】		
● [継続・7K危機管理] 広野高向線整備事業……………	17,600	道路課
[目的] 通学児童等の歩行者の安全確保と車両の安全通行等を図る。	(26,400)	
[内容] 道路新設改良工事(舗装・擁壁)：17,600千円 【特定財源：市債(広野高向線整備事業債)15,800千円】		
● [新規・7K経済] 市道三日市高向線道路改良事業……………	780	道路課
[目的] 「奥河内くろまろの郷」のオープンにより、三日市町方面からのアクセス道路となる市道三日市高向線の交通量の調査を行い、今後の道路整備における基礎資料とする。		
[内容] 交通量調査委託料：780千円		
● [新規] 生活道路整備事業……………	8,500	道路課
[目的] 生活基盤の改善及び通学路の安全を確保する。		
[内容] 道路改良工事：8,500千円 ・天見生活道路(わらべ橋)整備工事 6,000千円 ・鳩原生活道路整備工事 1,500千円 ・楠ヶ丘生活道路整備工事 1,000千円		
○ [継続] 緑地整備事業(美加の台第10緑地の整備)……………	1,200	公園河川課
[目的] 協働事業提案事業である美加の台第10緑地整備を推進し、住民の緑化意識の向上及びすぐれた住環境の創出による定住化を目指す。	(1,200)	
[内容] 美加の台第10緑地整備業務委託料：1,200千円		
● [継続・7K危機管理] 普通河川改修事業……………	20,000	公園河川課
[目的] 普通河川における治水・利水機能を強化し、水辺環境の保全を図る。	(23,000)	
[内容] 測量設計等委託料(天見川)：2,000千円 護岸防災工事(石見川護岸、加賀田川護岸、天見川護岸)：18,000千円		
● [継続・7K危機管理] 用悪水路改良事業……………	800	公園河川課
[目的] 下水道等の未整備地区における生活排水路を整備する。	(1,200)	
[内容] 用悪水路改修工事(高向用悪水路)：800千円		
● [継続・7K危機管理] 排水路改修事業……………	2,500	公園河川課
[目的] 集中豪雨時における浸水被害の軽減を図るため、既存施設を利用した雨水排除を行う。	(5,000)	
[内容] 排水路改修工事(長野町排水路)：2,500千円		
● [継続・7K危機管理] 公園遊具等安全対策事業……………	2,500	公園河川課
[目的] 老朽化した遊具等による人身事故等を防ぎ、安全な利用を確保する。	(4,500)	
[内容] 公園遊具等安全対策工事：2,500千円		
● [継続・7K危機管理] 配水施設等改良事業……………	1,209,159	経営総務課
[目的] 計画的な配水施設等の改良を行い、安定給水を図る。	(734,036)	
[内容] 浄水場改修工事、老朽管更新工事など 工事請負費：1,085,742千円 委託料：39,091千円 その他：84,326千円 【特定財源：負担金386,160千円 企業債300,000千円】		
● [継続・7K危機管理] 公共下水道の整備……………	924,783	下水道課
[目的] 安全かつ快適で衛生的な生活環境を確保する。	(999,649)	
[内容] 公共下水道(汚水)の整備：670,997千円(小山田、小塩など) 流域下水道事業負担金：58,852千円 下水道長寿命対策事業：194,934千円(貴望ヶ丘) 【特定財源：国(社会資本整備総合交付金)149,600千円 市債(公共下水道事業債)668,400千円 市債(流域下水道事業債)56,500千円 その他(受益者負担金)46,663千円】		

○ソフト事業 ●ハード事業 「7K00」：7K政策該当事業

予算額(千円) 担当課

- ()は前年度予算
- [継続] 下水道維持管理事業(汚水)遠隔装置及び南花台貯留槽機器保守…………… 4,328 下水道課
 [目的] 降雨時の不明水対策として南花台貯留槽を設置し、遠隔装置での監視及び操作可能なシステムにて貯留槽の維持管理を実施している。機器の点検や修繕を定期的の実施し安定的な運転管理を実施する。
 [内容] 遠隔監視システム及び貯留槽機器の保守を行う。
 修繕料：4,328千円
 - [継続] 下水道維持管理事業(滝畑)滝畑浄化センター機器類保守…………… 9,828 下水道課
 [目的] 平成14年度より稼働している滝畑浄化センターの機能・性能を確保するため、効率的・経済的な保全業務を定期的の実施して安定的な運用管理を目指す。
 [内容] ポンプやブローアなどの機械設備の耐用年数に基づく取替・オーバーホールなどを実施する。
 修繕料：9,828千円
 - [継続・7K危機管理] 防災設備管理事業(AEDの新設)…………… 739 危機管理課
 [目的] AEDは、突然心臓が正常に拍動できなくなった心停止状態の心臓に対して、電気ショックを行い、心臓を正常なリズムに戻すための医療機器である。救急車の到着を待っているだけではなく、傷病者の近くにいる市民が一刻も早くAEDを使用して電気ショックをできるだけ早く行うことが重要となるため、公共施設にかかわらず、必要に応じて設置する。
 [内容] 市内の公共施設へのAEDの設置は終了したが、AEDの設置数が少ない地域や、観光客の多い場所の民間施設などに新規設置(リース)を行う。また耐用年数の切れる14カ所について更新する。
 ・滝畑
 ・加賀田
 ・天見
 ・石見川
 使用料及び賃借料：(本体)月額3千円×12カ月×1.08×18台=700千円
 (ケース)月額1.5千円×12カ月×1.08×2台=39千円
 - [継続・7K危機管理] 災害用物資・応急資機材備蓄整備事業…………… 4,726 危機管理課
 [目的] 大規模災害時において、家屋の滅失、損壊等により飲料水、食糧等の確保が困難な市民に対して必要な物資を供給するため、その確保体制を整備する。
 [内容] 消耗品費：1,809千円(毛布、凝固剤など)
 食糧費：2,773千円(アルファ化米、乾パンなど)
 備品購入費：144千円(小型防災倉庫)
 - [新規] 防災設備管理事業(衛星携帯電話の導入)…………… 68 危機管理課
 [目的] 災害時は通話規制、ネットワークの断線、基地局倒壊などにより、既存の通信手段だけでは問題があるため、有事の非常通信手段の確保を図る。
 [内容] 通信運搬費：61千円
 手数料：7千円
 ※衛星携帯電話本体はサービスの寄贈による

● [継続・7K危機管理] 消防団施設整備事業.....

[目的] 災害や緊急出動における円滑な消防団活動を行うため、計画的な車両の更新、消防団屯所の整備・改修を行い、消防団機能の維持・強化を図る。

[内容] 第6分団（加賀田）、第8分団（寺元）、第9分団（滝畑）屯所新築工事を実施する。

第6分団（加賀田）

- ・確認申請手数料 22千円
- ・監理業務手数料 1,150千円
- ・工事請負費 23,100千円
- ・備品購入費 100千円

【特定財源：市債24,400千円】

第8分団（寺元）

- ・確認申請手数料 72千円
- ・地質調査委託料 400千円
- ・設計業務委託料 3,600千円
- ・監理業務委託料 1,600千円
- ・工事請負費 36,500千円
- ・備品購入費 100千円

【特定財源：市債41,800千円】

第9分団（滝畑）

- ・確認申請手数料 171千円
- ・設計業務委託料 3,580千円
- ・監理業務委託料 1,180千円
- ・工事請負費 27,200千円
- ・備品購入費 100千円

【特定財源：市債32,000千円】

○ [新規] 消防団管理事業.....

4,883 消防総務課

[目的] 平成27年9月に実施する大阪府操法訓練大会（ポンプ操法）に出場するため、その訓練にあたり必要物品を整備し準備する。

[内容] 4月初旬から8月末まで、週3回訓練にあたる。

- 費用弁償：4,032千円
- 消耗品費：325千円
- 備品購入費：526千円

● [継続・7K危機管理] 消防施設・設備整備事業.....

111,476 警防課
 (81,464)

[目的] 計画的な車両の更新、防火水槽の維持管理、消火栓の整備などを実施することにより、消防力の維持に努める。

[内容] 備品購入費（車両更新）

- ・消防ポンプ自動車 1台 42,000千円
- ・高規格救急車 1台 38,500千円

備品購入費（消防用ホース更新）：4,250千円

防火水槽補強設計業務委託料（2基分）：2,561千円

道路下防火水槽補強工事（1基分）：14,365千円

繰出金（消火栓更新16箇所及び消火栓修理）：9,800千円

【特定財源：府（石油貯蔵施設立地対策等補助金）3,668千円・市債93,100千円】

● [新規・7K危機管理] 通信指令業務改善事業.....

199,800 警防課

[目的] 消防救急無線についてアナログからデジタルへ更新するもの。

[内容] 消防救急デジタル無線備品購入費：199,800千円

【特定財源：市債199,800千円】

5. 自律協働都市

- ◇協働の仕組みづくり
- ◇行財政改革
- ◇広域連携

- [充実] 固定資産税・都市計画税賦課事業…………… 982 税務課
 [目的] 固定資産税賦課にあたり、下落率鑑定宅地の地点数を増やし、より適正な課税を目指す。 (689)
 [内容] 現在の下落率鑑定宅地地点数：54地点
 平成27年度では、23地点を追加し、計77地点とする。
 23地点×11,800円×1.08=294千円
- [新規] コミュニティ施設管理運営事業（美加の台コミュニティルーム管理運営事業）…………… 958 自治振興課
 [目的] 地域のコミュニティ活動の拠点となる施設の管理運営。
 [内容] 美加の台小学校内に整備した、美加の台コミュニティルームの管理運営を行う。
 需要費（消耗品、光熱水費等）：490千円
 役務費（通信運搬費）：43千円
 管理委託料：425千円
- [継続] 集会所整備補助事業…………… 19,000 自治振興課
 [目的] 各自治会の集会所の老朽化に対する整備補助。 (25,573)
 [内容] 新築等1件：5,949千円
 改修5件：9,051千円
 緊急対応：4,000千円
- [継続] 下水道事業地方公営企業法適用事業…………… 68,640 経営総務課
 [目的] 平成28年4月から地方公営企業法を適用するにあたって、資産調査及び評価業務、法適用移行業務、企業会計システム構築等のための経費。
 [内容] 下水道事業地方公営企業法適用移行業務委託料：68,640千円
 【特定財源：市債（地方公営企業法適用債）68,600千円】
- [継続・7K協働] 第5次総合計画策定事業…………… 7,030 政策企画課
 [目的] 長期的な「まちづくり」を計画的・総合的に進めるための指針である総合計画を策定する。 (14,960)
 [内容] 総合計画審議会の答申に基づき基本構想を策定するとともに、基本計画（地域別計画含む）を策定する。
 策定業務委託料：4,526千円
 総合計画策定委員会報酬：722千円
 印刷製本費：1,782千円
- [充実] まちづくり推進事業（ふるさと納税推進事業）…………… 21,066 政策企画課
 [目的] 地元企業等とタイアップしてふるさと納税の推進を図る。 (7,961)
 [内容] 地元企業等とタイアップしてふるさと納税の取組みを実施することにより、寄附者数の増加と産業の活性化を図る。
 謝礼品購入報償費：4,275千円
 ふるさと納税業務委託料：16,200千円
 謝礼品郵送料及びクレジットカード決済導入費等役務費：591千円
- [継続] 公共施設維持改修基金の積立…………… 302,500 資産活用課
 [目的] 経年による公共施設の老朽化が進み、維持改修の対象となる公共施設が今後増加することが見込まれている。特定の年度においては、毎年度予算措置をしている維持改修費だけでは対応することが困難となる高額な費用が必要となってくるため、公共施設の維持改修に充てる財源を予め確保し、その高額な維持改修費用に対応することで、今後も適切な行政サービスを市民の皆さんへ提供できるようにすることを目的とする。 (301,500)
 [内容] 積立金：302,500千円（うち2,500千円は利子収入分）
 積立財源については、市税、地方交付税などの一般財源、当該年度の建設事業にかかる一般財源ベースでの不用額、未利用財産の売却収入などを想定。

○ソフト事業 ●ハード事業 「7K〇〇」：7K政策該当事業

予算額(千円) 担当課
()は前年度予算

○ [継続・7K協働] 市民公益活動支援・協働促進事業…………… 17,874 市民協働課
[目的] 住み良い地域づくりを行っていくため、その地域の特性や実情に合わせて、自治会や各種地域団体など地域型組織だけでなく、テーマ型組織、事業者、地域住民など様々な担い手と行政が協力しながら、地域課題に取り組んでいけるような仕組みづくりを進める。 (17,784)

[内容] 「地域まちづくり協議会」の支援や組織化されていない地区での組織化の支援、地域でのまちづくり活動など、「地域力」向上のための支援や人材育成を行うとともに、市民公益活動支援センター「るーぷらざ」の施設の運営及び市民公益活動の活性化、ネットワークづくりの促進、協働の促進のための事業展開を行う。

くろまろ塾における「まちづくり地域デビュー講座」を実施する。

・謝礼 120千円

地域まちづくり協議会へ補助を実施する。

・補助金 5,200千円(400千円×13校区)

市民の公益活動に対し補助を実施する。

・補助金 1,000千円(初動支援コース400千円、自主事業支援コース600千円)

るーぷらざの管理運営業務

・委託料 11,554千円